

第2章 社会の変化への対応

1 アンケート調査にみる市民の意識の変化

第2次プラン中間年における、プラン評価の確認項目の一つとして、意識調査による市民意識の変化があります。

男女を取り巻く社会環境も変化し、国においては、「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律（通称DV防止法）」が改正され、県では、「配偶者からの暴力の防止及び被害者支援基本計画」や「あいち男女共同参画プラン21」が策定されるなど、法律や制度の面での男女平等は進んできています。

しかし、現実には、家庭、地域、職場などのあらゆる場面で、男女の不平等感、いまだに根強く残っているといわれています。

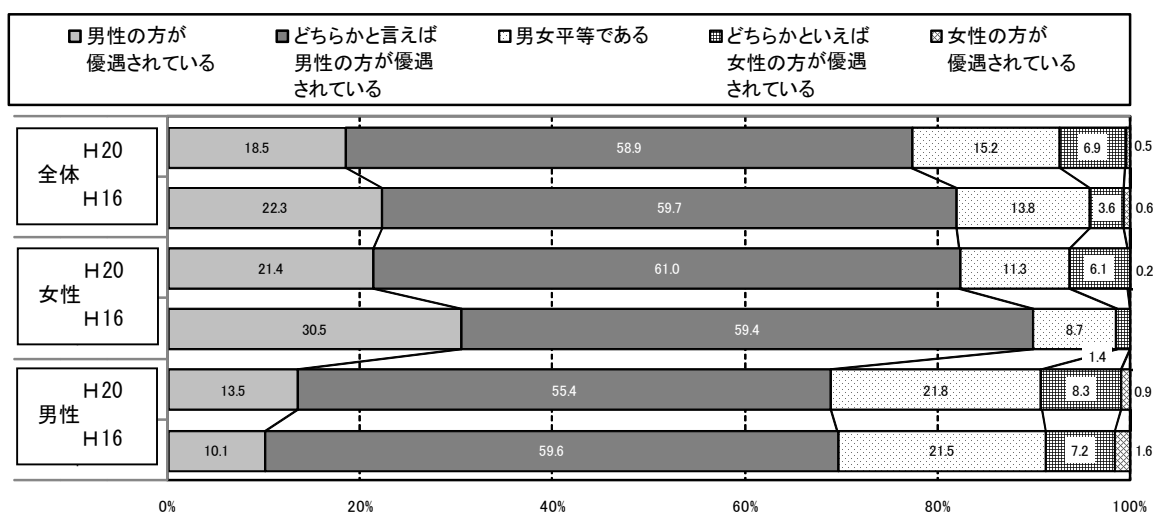
平成20年度に行った「男性と女性の生きかたに関する市民の意識調査」と平成16年度に行った「男女共同参画に関する市民の意識調査」とを比較し、市民の意識の変化を確認していきます。

特に、第2次安城市男女共同参画プランの中で、プラン策定の背景として取り上げられている5つのアンケート項目（参考：第2次安城市男女共同参画プランP.7～11）について比較します。

（1）男女平等意識について（参考：第2次安城市男女共同参画プラン P.7）

「社会全体の」男性と女性の立場やあり方について、「男性が優遇されている」、「どちらかといえば男性の方が優遇されている」と回答した人の割合は、男女共に前回調査（H16）よりも減少していますが、全体の77%と高いです。

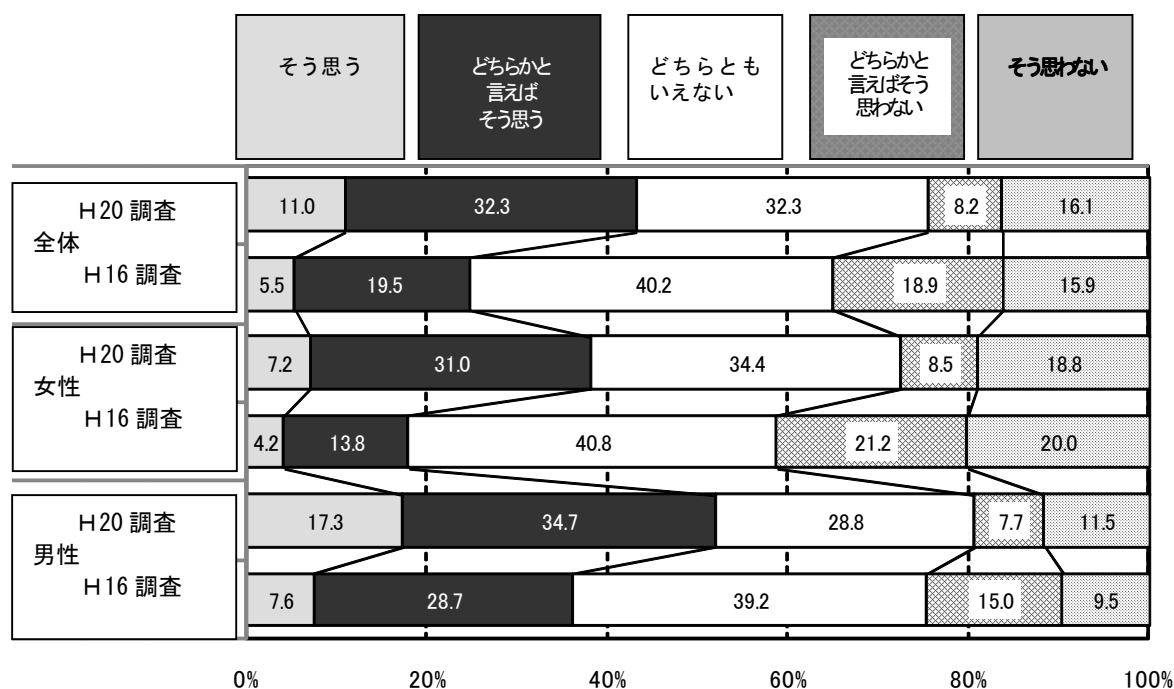
「男女平等である」と回答した人は、やや増加しています。



資料：安城市「男性と女性の生きかたに関する市民意識調査報告書(平成20年度)」(平成16年度調査との比較)

(2) 男女の役割分担意識について（参考：第2次安城市男女共同参画プラン P. 8）

「男性は仕事、女性は家庭」という考え方について、「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」と回答した人が、男女共に大きく増加しており、特に、女性で20%増加しています。



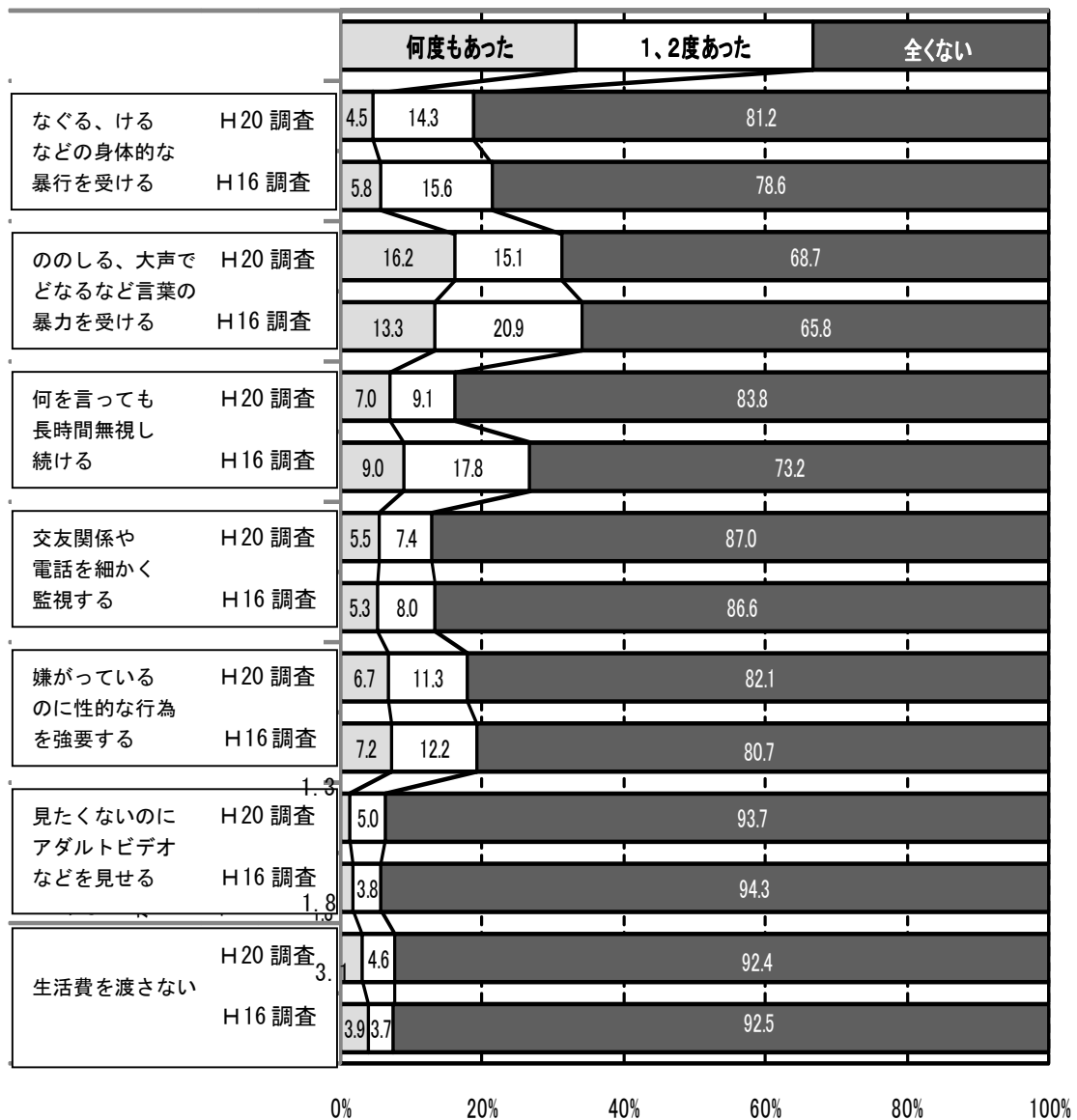
資料：安城市「男性と女性の生きかたに関する市民意識調査 報告書(平成20年度)」(平成16年度調査との比較)

(3) ドメスティック・バイオレンスについて（参考：第2次安城市男女共同参画プラン P.9）

「なぐる、けるなどの身体的な暴力」「ののしる、おどすなどの精神的暴力」などは、やや減少しています。

ドメスティック・バイオレンスは、身体的な暴力だけではなく、精神的、経済的、性的暴力なども含む、人間としての尊厳を否定される行為です。

親密な関係の中で起こるため、被害が他人の目に触れにくく、被害者が一人で悩み、孤立するケースが考えられます。



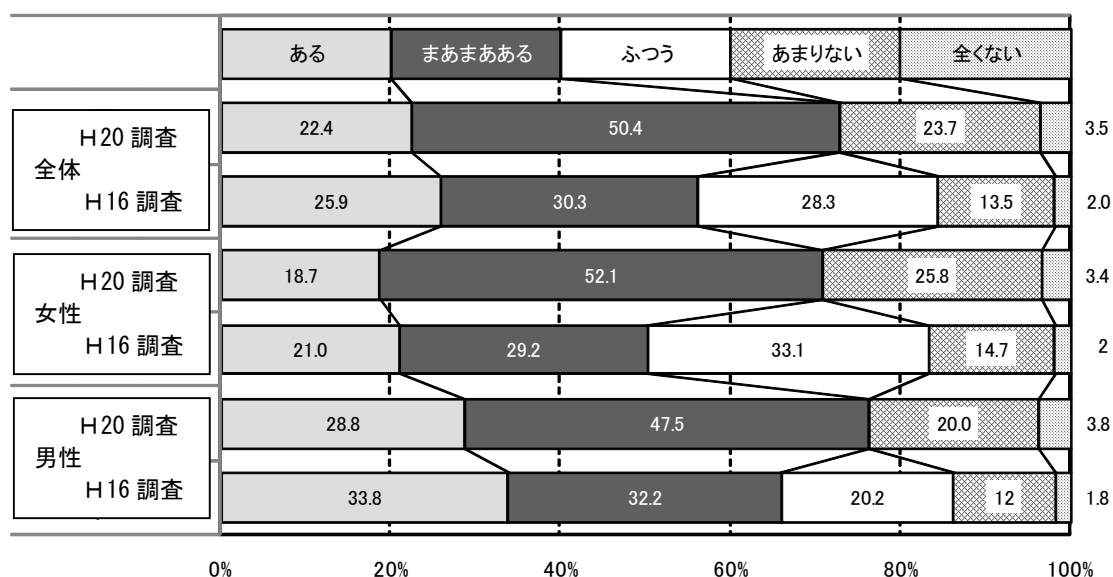
資料：安城市「男性と女性の生きかたに関する市民意識調査報告書(平成20年度)」(平成16年度調査との比較)

(4) 社会問題・政治について（参考：第2次安城市男女共同参画プラン P. 10）

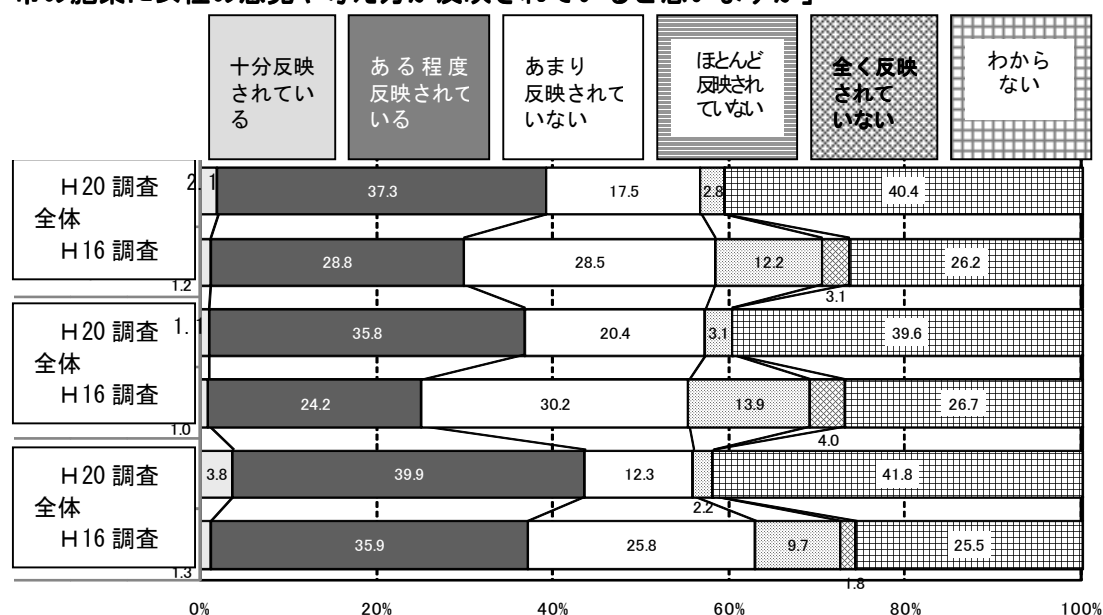
社会問題や政治に対する関心について、「ある」「まあまあある」と回答した人が、選択肢「ふつう」がないことを考慮に入れても、男女共に大きく増加しています。

また、施策への女性の意見の反映についても、「十分反映されている」「ある程度反映している」と回答した人が増加しており、特に女性で大きく増加しています。

「社会問題や市政について関心がありますか」



「市の施策に女性の意見や考え方が反映されていると思いますか」

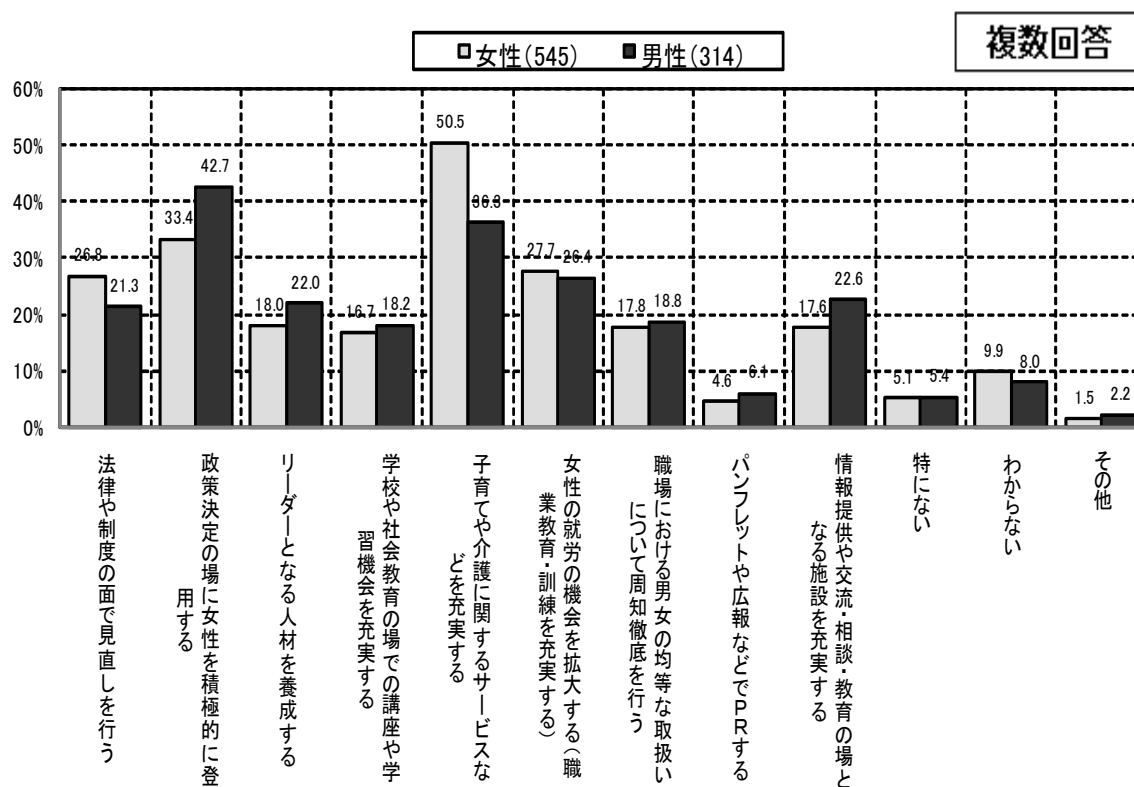


資料：安城市「男性と女性の生きかたに関する市民意識調査報告書(平成20年度)」(平成16年度調査との比較)

(5) 行政に望む男女共同参画の推進について（参考：第2次安城市男女共同参画プラン P.11）

男女共同参画社会の実現のために行政に望むことは、女性では、「子育てや介護に関するサービスなどを充実する」が前回調査と同様に、もっとも多いです。

しかし、男性では「政策決定の場に女性を積極的に登用する」が増加し、43%と、もっとも多くなっています。



項目	女性(545)	男性(314)
法律や制度の面で見直しを行う	26.8	21.3
政策決定の場に女性を積極的に登用する	33.4	42.7
リーダーとなる人材を養成する	18.0	22.0
学校や社会教育の場での講座や学習機会を充実する	16.7	18.2
子育てや介護に関するサービスなどを充実する	50.5	36.8
女性の就労の機会を拡大する（職業教育・訓練を充実する）	27.7	26.4
職場における男女の均等な取扱いについて周知徹底を行う	17.8	18.8
パンフレットや広報などでPRする	4.6	6.4
情報提供や交流・相談・教育の場となる施設を充実する	17.6	22.6
特にない	5.1	5.4
わからない	9.9	8.0
その他	1.5	2.2

資料：安城市「男性と女性の生きかたに関する市民意識調査報告書（平成20年度）」